みんなの文芸

引間豐作選　投稿数17句

弓引くや幸せ一つ若葉風　三沢　澤野　恒平

（評）古来我が国においては、弓術を筆頭に馬・槍・剣・水泳・抜刀・短刀・十手・銃鎗・含針・薙刀・砲・捕手・柔・棒・鎖鎌・鋸・隠を武芸十八般と言い、現在どこでも見られるのは、柔道、剣道、弓道くらいが一般的です。この句に登場したのは弓道で、今から五十年程前が全盛のようでしたが、その後も流れをくんで励む方がいるようで、作者もそのうちの一人かと思われる。若葉はいかにも初夏らしい溌剌とした季感を現した季語だから、「幸せ」が効いている。

幼子の見上げる空や初つばめ　皆野　太幡真由美

前山に雉鳴ける日の還り来ず　下日野沢　髙山　ユウ

行く春の旅籠の軒や昼行灯　三沢　新井　民子

行きずりの媼侍らす花筵　皆野　根岸　詩子

忘れいし小銭の嵩や春深む　下日野沢　引間富美子

散策の帽子多彩に夏の丘　皆野　関根　助市

新緑に取り囲まれて一人畑　皆野　新井　茂

いづくより来しひとひらの桜かな　下日野沢　江野　鎰子

天明を知る馬頭さま椿落つ　三沢　眞下　杏子

旅終えし今朝の祈りぞリラの花　皆野　桜井　早苗

木蓮の花飛び越えて竹とんぼ　三沢　鈴木　貞恵

保己一を誇る里人花の下　金沢　飯嶋満寿子

中田久恵選　投稿数13首

地震津波と放射能被災地を思えば秩父は幸せな街　皆野　新井　茂

（評）素直に詠まれたこの歌を秀歌とした。秩父は幸せな街と我々秩父の住人は皆挙って頷き思うであろう。地震津波と放射能この七文字がこの歌の核であり、強い悲しみを訴へ嗚咽が聞こえてくるかの様である。一日も早くこの様な文字が紙面から消えるのを祈ってやまない。豊田さん、夫の日々の労をねぎらい静かな土曜日の午後を愛情あふれる三十一音の言葉が刻む幸福な感動した歌である。清水さん、長い療養生活を送っていらっしゃるとか。昔ながらのやさしい感謝の心と祈りの歌これが清水トク子さんなのです。九十三歳と伺いますますの御健詠をお待ち申し上げております。

麺啜る夫の背中に桜揺れて土曜の午後はゆったりと過ぐ　皆野　豊田喜美恵

嫁と娘にいたわられつつ生きる我長き人生ありがたきかな　三沢　清水トク子

連休に復興支援ボランティア真摯な姿に感謝あふれぬ　皆野　新井　愛子

咲く花も散るはなもただひと夜なる山の麓ぞ装へる朝　三沢　新井　民子

木には木の花には花の営みあり時期を違はず芽吹き咲き散る　三沢　新井　叶子

今日も無事というありがたさ馬鈴薯の土寄せ終え夕チャイム聞く　三沢　眞下　杏子

白藤の香り満ちたる園にいて母の声聞く錯覚しばし　皆野　笠原三江子

ささやかな祝の服も喜びて着し姑と母の遠く偲ばる　下日野沢　浅見　豊子

うねうねと得体の知れぬ不気味さが押し寄せて来る悪夢となりて　三沢　鈴木　貞恵

観桜もうしろめたきや今の世にけふの命で支えつながむ　三沢　新井　弘延

久々の孫の成長目を見張る歯は生え揃う吾は抜けゆく　下田野　竹内　寛

入院しふたつき無音の短歌なりや六時を待ちて心は弾む　三沢　鈴木　キク

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

未來ちゃん

駒形区
勅使河原洋一さん
陽子さん
我が家のアイドル未來ちゃん。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。

みのんちゃん

下大浜区
鈴木　匠さん
あずみさん
のんちゃん♡おめでとう！湊と仲良く元気にあそんでね♡

杏菜ちゃん

下大浜区
中　友彦さん
渉美さん
いつもにこにこ笑顔のカワイイ杏菜ちゃん。すくすく元気に育ってね。

1歳になる赤ちゃんを募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口（写真をご持参ください）または、町ホームページからお申し込みください。

問合せ　総務課企画政策防災担当　☎62-1231